

研究実施のお知らせ

2025 年 2 月 18 日 ver.1.0

研究課題名

低体重出生児に対する真空固定具の有用性について

研究の対象となる方

2022 年 4 月から 2025 年 1 月の間に島根大学医学部附属病院で低体重出生児と診断され、頭部 MRI 検査を受けられた方

研究の目的・意義

低体重出生児用真空固定具は小児を固定したまま MRI 用受診コイルで撮影を行います。低体重出生児にこの固定具を使用した場合どの位置で撮影すると最も綺麗な画像が撮影できるかを明確にすることが目的になります。

研究の方法

当院で入院された低体重出生児の方で、脳の成長を見るための MRI の撮影をされた方が対象となっています。今回の研究の目的は低体重出生児の方に真空固定具を使用した場合どの位置で撮影することが最適であるかを明確にすることなので、平均的な体格のサイズを知ることが必要であります。院内画像表示端末を使用して撮影された方の脳の前後方向の大きさや横幅、肩幅、頭から心臓の上までの長さなど、撮影した画像から長さの計測をさせていただきます。これらのデータを資料として、実際の MRI でどのくらいの位置にポジショニングすると良い画像が撮影できるかを検討していきます。

研究の期間

2025 年 3 月（研究許可後）～2030 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 放射線部 麻生弘哉

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025 年 10 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 放射線部 麻生弘哉

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2439 FAX 0853-20-2285